



2004

2004年11月10日

三機工業株式会社
JFEエンジニアリング株式会社
株式会社タクマ
東レエンジニアリング株式会社
日立造船株式会社
三井造船株式会社
三菱化工機株式会社
ユニチカ株式会社

ウェステック大賞2004における受賞について ～MAP法によるリン回収資源化システム～

三機工業株式会社、JFEエンジニアリング株式会社、株式会社タクマ、東レエンジニアリング株式会社、日立造船株式会社、三井造船株式会社、三菱化工機株式会社、ユニチカ株式会社の8社は、し尿・浄化槽汚泥中からのリン回収技術である「MAP法によるリン回収資源化システム」について、本年11月23日（火）～26日（金）に幕張メッセにて開催されます「ウェステック2004」の一環として募集された「ウェステック大賞」の「審査委員長特別賞」を受賞致しました。

「MAP法によるリン回収資源化システム」は、し尿・浄化槽汚泥の前凝集分離液に対して、アルカリ領域でマグネシウムを添加してアンモニアの存在下で晶析反応を起こし、「リン酸マグネシウムアンモニウム（MAP）」の粒状結晶としてリンを資源化するものであり、以下の特長があります。

1. 安定した回収能力
2. 優れた脱水性能
3. 生成MAPは化成肥料として登録が可能
4. コンパクト・省エネ
5. 維持管理が容易

本技術につきましては、三機工業、JFEエンジニアリング、タクマ、東レエンジニアリング、日立造船、三井鉱山株式会社（現・三井造船）、三井造船、三菱化工機、ユニチカの9社により共同開発され、大阪府河内長野市衛生処理場にて、平成15年1月～9月にかけて実証試験を行いました。その結果、財団法人日本環境衛生センターの「廃棄物処理技術検証事業」に基づく検証結果書「廃技検 第5号」を平成16年2月に取得しております。

リン回収は、平成16年度より、汚泥再生処理センターとしての環境省補助要件となる資源化設備のひとつとして認められました。当システムは、比較的安価な投資で汚泥再生処理センターとしての補助要件を満足するほか、枯渇状態といわれるリンを直接再利用できる化成肥料として回収することで、循環型社会の構築に大きく資することが期待されます。

以上

●本件に関するお問い合わせは下記にお願い致します。
JFEエンジニアリング（株） 総務部 総務室 TEL.03（3217）2138
